

緑の宝

第3号

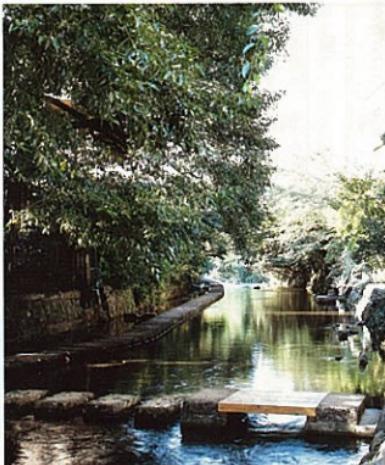
■発行 静岡県造園緑化協会

■発行日 平成 7 年 3 月 22 日

■印刷 黒船印刷株

静岡県立美術館修景工事 静岡市谷田

美術館と共に附帯の緑地が広く県民の散策の場として親しまれている。



源兵衛川修景工事 三島市芝本町

湧水を利用した水環境整備事業で子供達が親水、川ぞいに散策ができる。

北池公園修景工事 掛川市北池新田

既存の溜池を利用した日本庭園で周遊ができる市民の憩いの広場となっている。





副会長 後 藤 公 一



副会長 西野勢作



会長 稲 勝 菲 夫

役		会		副		会		專		務		理		副		會		役	
職		長		同		長		同		理		事		同		事		職	
氏名		所屬會員名																	
監																			
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
岩	川	高	鈴	渥	片	津	小	佐	望	佐々木	立	井	平	後	西	稻	稻	稻	監
本	本	口	木	美	桐	島	林	野	月	木	木	原	野	藤	野	勝	勝	勝	事
具	具	千	榮	仁	利	宣	敕	天	彦	天	召	剛	二	公	勢	哲	哲	哲	務
樹	樹	二	治	一	利	之	彦	光	泰	二	泰		三	男	作	夫	夫	夫	務
(有)岩本造園		みどり園(株)		伊豆急ハウジング		庭勘		片桐造園建設		不二見造園土木(株)		環境開発		(株)植源		(株)愛樹園		(株)西野造園	

役

員

江間種苗
武雄



相談役

縁の宝

顧問 国会議員（衆議員）栗原裕康
日頃貴会、会員の皆様には大変お世話になつてお

り改めて厚くお礼申し上げます。

昨年は政界にとって大変激動の年でありました。

特に自社の村山連立内閣が誕生した際は、内外から様々な批判が寄せられました。しかし、自衛隊、

消費税等でなされた議論は、間違いなく政治の一步

前進であると考えます。

また、確実に、そして急速に訪れる高齢化社会に

おいて活力を失わない日本である為には、今の政治、

行政、経済、社会を変えなければなりません。その

事が我々若い政治家に課せられた使命です。

地方分権を含めた行政改革をすすめ、規制緩和に

よる市場原理の更なる導入により経済の活性化を促

し、福祉の全てを税金に頼る事の改め、科学技術の

振興を図り、ユーニバーサルデザインを創ついくことによつて産業の空洞化に歯止めをかけるなどの対応が必要です。皆様方のご指導、ご叱正を願つて止みません。

貴会の益々のご発展と会員かける諸兄のご健勝をお祈り申し上げ挨拶と致します。



顧問 静岡県議会議員 森 竹治郎

この度伝統ある伊豆静岡県造園緑化協会の顧問になりました。協会は、潤いのある生活

環境を整備促進するため、自然環境の保全や都市緑化の推進を図り、もとと緑豊かな住み良い静岡県づ

くりに貢献することを目的としております。静岡県

は二十一世紀を更に光輝くものとするために、第二

東名自動車道をはじめとする四大高速道路、空港、

小笠山スポーツ公園、こどもの国、音楽公園、東静

岡地区新都市拠点整備等々のプロジェクトに取り組

んでおります。県民生活環境の質を充実させ、快適

な暮らしやすい街づくりのために、そして本県の

産業発展のためにも、これ等のプロジェクトを強力

に推進していくかなければなりません。一方では、地



顧問 静岡県議会議員 鈴木尚

日頃、社団法人静岡県造園緑化協会の皆様には、ご支援ご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

この度は、貴協会より顧問という大役を仰せつかり、心引き締まる思いであります。

この度は、貴協会より顧問としてお引き受けして顶いたことを喜び、感謝いたします。

この度は、貴協会より顧問としてお引き受けして顶いたことを喜び、感謝いたします。

この度は、貴協会より顧問としてお引き受けして頂いたことを喜び、感謝いたします。

この度は、貴協会より顧問としてお引き受けして頂いたことを喜び、感謝いたします。

この度は、貴協会より顧問としてお引き受けして頂いたことを喜び、感謝いたします。

この度は、貴協会より顧問としてお引き受けして頂いたことを喜び、感謝いたします。

この度は、貴協会より顧問としてお引き受けして頂いたことを喜び、感謝いたします。

この度は、貴協会より顧問としてお引き受けして頂いたことを喜び、感謝いたします。

この度は、貴協会より顧問としてお引き受けして頂いたことを喜び、感謝いたします。



この度は、貴協会より顧問としてお引き受けして頂いたことを喜び、感謝いたします。

緑の宝

紫式部は光源氏の庭園づくりを源氏物語の「乙女」の巻で書いている。六条京極あたりにあつた中宮梅壇の敷居周辺四町にわたる広さを4つに区切り、春夏秋冬の季節を庭に演出している。

「南ひんがしは山高く、春の花の木、数を尽くして植え、池の水面白くすぐれて、お前近き前栽に、五葉、紅梅、桜、蘿、山吹、岩躑躅などやうの春のもてあそびをわざとは植えて、秋の前栽をば、むらむらほのかにませたり……」

面白いのは、春の庭の西側とおぼしきところに前の我を「むらむらほのかにませ」といっているところであろう。

春に悦び、夏を楽しみ、秋を優でる。日本人の心を説いてあげたのが造園の巧みであろう。四季の刻みのなだらかさを見せた光源氏の思いは、今も生きている。

造園は自然と時空との調和がありそうだ。石・水・一本一草と時間の一瞬にしまって造形するこそ造園の妙だといえなくもない。

季節の彩りを、石や一本一草に心を通わせ、調和をはかつて造り出す。ぬくもりと安らぎの芸術でもある。

顧問 静岡県議会議員 佐野康輔

この巻は光源氏の庭園づくりを源氏物語の「乙女」の巻で書いている。六条京極あたりにあつた中宮梅壇の敷居周辺四町にわたる広さを4つに区切り、春夏秋冬の季節を庭に演出している。

「南ひんがしは山高く、春の花の木、数を尽くして植え、池の水面白くすぐれて、お前近き前栽に、五葉、紅梅、桜、蘿、山吹、岩躑躅などやうの春のもてあそびをわざとは植えて、秋の前栽をば、むらむらほのかにませたり……」

面白いのは、春の庭の西側とおぼしきところに前の我を「むらむらほのかにませ」といっているところであろう。

春に悦び、夏を楽しみ、秋を優でる。日本人の心を説いてあげたのが造園の巧みであろう。四季の刻みのなだらかさを見せた光源氏の思いは、今も生きている。

造園は自然と時空との調和がありそうだ。石・水・一本一草と時間の一瞬にしまって造形するこそ造園の妙だといえなくもない。

季節の彩りを、石や一本一草に心を通わせ、調和をはかつて造り出す。ぬくもりと安らぎの芸術でもある。



この度、皆様のご推薦に依り貴協会の顧問に就任させていただき、心から感謝申し上げます。

我が国が高度成長を迎える中、生活の向上・環境の整備が時代の要請となつて参りました。とりわけ、道路・下水道・環境緑化などの整備が強く求められてきました。

その緑化の担い手が、造園緑化協会の会員の皆様であります。貴協会は設立されて以来二十年間にわたり、緑化思想の普及啓蒙活動に努力してきた事は高く評価している所であります。

しかし、本県の都市公園面積は絶対数からすると、上位にランクされていますが、一人あたりの面積をみると、全国都道府県四十七位中、四十一位ときています。

本県でも、小笠山総合運動公園を始め、こどもの国など大規模公園が計画されています。公園や環境の整備を進めるには貴協会に頼らざるを得ないのであります。その意味で貴協会の責任はそれなりに大きい訳です。

今回、顧問就任に当り貴協会の声が行政に直に反映されるよう、積極的に活動する所存であります。

この度、静岡県造園緑化協会の顧問にご推举を戴き感謝申し上げると共に、大変喜びを感じているところであります。また、今迄皆様方の「県グリーンバンク」事業を始め、各種の緑化事業に対し、深く敬意を抱いていたところであります。今後、共に各種事業に取り組む事のできますことに期待と、その責任を感じるところであります。

ご承知のとおり、昨今の社会ニーズは物質の量から生活環境の充実へと移り変わり、過去軽んじられていた緑の保全や、生態系の保護が強く叫ばれています。それらを受け、道路建設を始めとする各種の土木工事にも街路樹等の緑化が施されるようになつてきました。屋外・雑踏の中にも心安まる緑を導入することは今後の重要課題であり、積極的な取り組みが求められております。このような中、当協会に求められる社会的使命は益々大きくなると思われます。一層の組織の充実と会員各位の技術の向上を期待申し上げるところであります。

新しい時代へ向け、県造園緑化協会が一層発展されることを祈念し、ご挨拶と致します。



この度、静岡県造園緑化協会の顧問に就任させていただき、心から感謝申し上げます。

我が国が高度成長を迎える中、生活の向上・環境の整備が時代の要請となつて参りました。とりわけ、道路・下水道・環境緑化などの整備が強く求められてきました。

その緑化の担い手が、造園緑化協会の会員の皆様であります。貴協会は設立されて以来二十年間にわたり、緑化思想の普及啓蒙活動に努力してきた事は高く評価している所であります。

しかし、本県の都市公園面積は絶対数からすると、上位にランクされていますが、一人あたりの面積をみると、全国都道府県四十七位中、四十一位ときています。

本県でも、小笠山総合運動公園を始め、こどもの国など大規模公園が計画されています。公園や環境の整備を進めるには貴協会に頼らざるを得ないのであります。その意味で貴協会の責任はそれなりに大きい訳です。

今回、顧問就任に当り貴協会の声が行政に直に反映されるよう、積極的に活動する所存であります。

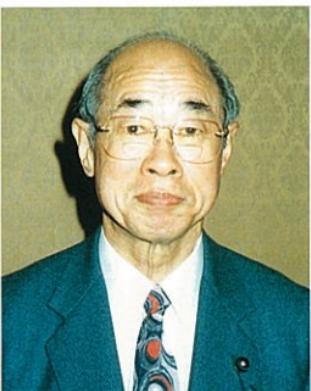
この度、静岡県造園緑化協会の顧問にご推举を戴き感謝申し上げると共に、大変喜びを感じているところであります。また、今迄皆様方の「県グリーンバンク」事業を始め、各種の緑化事業に対し、深く敬意を抱いていたところであります。今後、共に各種事業に取り組む事のできますことに期待と、その責任を感じるところであります。

ご承知のとおり、昨今の社会ニーズは物質の量から生活環境の充実へと移り変わり、過去軽んじられていた緑の保全や、生態系の保護が強く叫ばれています。それらを受け、道路建設を始めとする各種の土木工事にも街路樹等の緑化が施されるようになつてきました。屋外・雑踏の中にも心安まる緑を導入することは今後の重要課題であり、積極的な取り組みが求められております。このような中、当協会に求められる社会的使命は益々大きくなると思われます。一層の組織の充実と会員各位の技術の向上を期待申し上げるところであります。

新しい時代へ向け、県造園緑化協会が一層発展されることを祈念し、ご挨拶と致します。



縁の宝



顧問 静岡県議会議員 市川 重雄

「縁の宝」と協会の性格を素直に表している題名の会報に心から敬意を表します。私の好きな言葉に「一年の計は草をうえるに在り。十年百年の計は木を植えるに在り。未来永劫の計は人をつくるに在り」とあります。人づくりの大変なことは勿論であります、が、「木を植えるに在り」という「十年百年の計」も大切なものであります。「山に木がある国は隆々と栄える」とありますように、山を緑にすることこそ重要であります。特に最近は自然環境の整備といふことも強く叫ばれ、皆さんの協会に課せられた使命であります。これらにしっかりと取り組むことも大切なことであります。また、協会の方々が指名をお願いするのはもつとも大事であります。街路樹等には植えるものが決定している時はそのままで良いのですが、決定していない時には「この通りには、これを植えたら」と提言す。こんな事を考えている間でするので、以後皆で連絡を密にして一生懸命頑張る事をお誓い申しあげ会挨拶と致します。



顧問 静岡県議会議員 奥之山 隆

会員の皆様今日は、今回協会の顧問として仲間に加えていただきまして心から感謝申し上げます。

私は常々に、農山村や漁村、中小企業、中小労働組合や未組織労働者を守らずして政治はない、こんな人々や社会を失う事は、日本の伝統・文化を失う事だと考へ本業は、日本の伝統・文化を失う事だと考へ本業は、委員会等々で持論を展開して参りました。今、世間を騒がせているいじめや校内暴力等もコンクリートの校舎よりも木造校舎の方が確かに少ないと言われております。校舎の校舎は木に交わると書き、人に木をよせなければ休まるのできく寄与され、今日を迎えたのであります。特に、

静岡県グリーバンク事業には多く尽力を賜わり

光榮に存する次第であります。

当協会は、昭和四十一年四月に発足して以来、会員皆様方のご努力により県下の緑化事業の推進に大

きく寄与され、今日を迎えたのであります。特に、

静岡県グリーバンク事業には多く尽力を賜わり

心より敬意を表する次第であります。

緑化事業は、私達の日常生活に欠く事の出来ない緑豊かな環境づくりであります。今日、環境問題が地球的規模で強く叫ばれており、今後、緑化を通しての環境づくりは増々拡大するものと思われ、当協会の事業に大きな期待を致しております。

山、水田、海は一つとして途切れる事はない循環型であり、流域を一単位として見る物の考え方方が今こそ必要です。静岡県の青は緑であり、争は競い合いであり、緑を増す事を競い合うのが静岡県です。こんな事を考えている間ですので、以後皆



顧問 静岡県議会議員 竹内 清

このたびは、輝かしい伝統と歴史を持つ、社団法人静岡県造園緑化協会の顧問にて推薦を頂き、誠に光榮に存する次第であります。

当協会は、昭和四十一年四月に発足して以来、会員皆様方のご努力により県下の緑化事業の推進に大

きく寄与され、今日を迎えたのであります。特に、

静岡県グリーバンク事業には多く尽力を賜わり

心より敬意を表する次第であります。

緑化事業は、私達の日常生活に欠く事の出来ない緑豊かな環境づくりであります。今日、環境問題が地球的規模で強く叫ばれており、今後、緑化を通しての環境づくりは増々拡大するものと思われ、当協会の事業に大きな期待を致しております。

静岡県も、緑豊かな県土づくりを重点施策として積極的に推進しているところでありますので造園緑化事業の実を挙げて頂きたいと思います。

遊びに、社団法人静岡県造園緑化協会の、今後一層のご発展と、会員皆様方のご健勝、ご多幸をお祈り致します。

県公園緑地課 の紹介

要とトピックスを紹介します。

■総務係

公園緑地課（前身は大規模公園建設課）は、県の主要プロジェクトである「小笠山総合運動公園」・「富士山こどもの国」の建設を初め、県下の都市公園の整備等を中心事業を推進しており、平成7年度から新設されます。

職員は、大規模公園担当参考をはじめ課長、こともの園建室長、課長補佐と二係二スタッフ、合計二十四名で構成されています。

公園は、幼児から高齢者までの幅の広い年齢層の方が利用できる身近な公園から、スポーツ・レクリエーション活動のできる広域的な公園まで、それぞれ目的に応じた利用の仕方があり、また、防災上の避難地として利用できるなど、その用途は広く、特に、都市においては、緑のオーブンベースとして大きくことのできない都市施設であります。

それでは、当課の業務の概

西麓に二六九ヘクタールの「小笠山総合運動公園」を建設するスタッフです。

県及び市町村の都市公園の整備を担当しております。県営公園については「草薙総合運動場・愛鷹広域公園・遠州灘浜海浜公園」の三公園の整備を行っており、特に、東部地区のスポーツ拠点である愛鷹広域公園の多目的競技場（陸上競技・サッカー・ラグビー等）を平成7年度末に完成するよう努力しております。

市町村の公園については、施設の整備及び管理等の技術的な指導から整備の促進を図るための財政的支援を行っている。

富士山の麓である富士市に、子供達が雄大な自然のなかで友達や家族とのびのび遊ぶことを通じて、生命的の貴さや自然の厳しさを学び、夢や冒険心を育むことができる「富士山こどもの国」を建設するスタッフです。

一九七ヘクタールの規模の中に、草原・森・水・地・山の国をそれぞれ配置し、この五つの国の中に街を形成するなど、夢のある子供の国を目指し、平成十一年に一部開園する計画で事業を進めております。

■運動公園スタッフ

二〇〇二年のワールドカップサッカー及び翌平成十五年の国民体育大会の開催が計画されております会場として、掛川市、袋井市の「小笠山北

小笠山総合運動公園施設配置図



各支部だより

● 東部から

思つたままで

後藤公一

長引く不況の中、ややもすると、緑化推進や環境保全が切り捨てられがちですが、いかがでしょうか? しかしこんな世相だからこそ、潤いある、緑豊かな、生活空間が、一層必要だと思います。我々達

國事業従事者は、その旗頭となつて、緑化推進と保全に一體となつて、努力してまいりましょう。

昨年は、百年に一度と云われた、猛暑、皆さんには、大変御苦労があつたと思います。特に植付間もないものは、幾度となく、木やりを必要とし、突然の樹木えも葉を落し枯損に至つ本々も、残念ながら、数多くありました。

こんな年は、またないとは限りません。地球温暖化のこの先、どの様な異常気象が表わされるか心配ですね。県東部地域は、富士や伊豆の山々の豊かな水と、適當な

雨に恵まれて、県西部や他県に比して良い状況にあった事は、幸でした。

夏期の協会事業で育成管理指導と云うのがあります。自然保護課、グリーンパンク、農林事務所と市町村担当者、

施工業者が一体となつて、現地をたずね、施設管理者と、どの様な、管理作業を行つたら、より良い育成が出来るか

を話し合うのですが、各市町村や施設管理者の管理状況は、実にさまざまでありました。この事業で東部の各地を廻つて見ると、十年十五年前に植付けられた、公共の緑は確実に育生し、大木になりつづける事を、ハッキリと感じました。

昨年は、百年に一度と云われた、猛暑、皆さんには、大変御苦労があつたと思います。特に植付間もないものは、幾度となく、木やりを必要として、树木えも葉を落し枯損に至つ本々も、残念ながら、数多くありました。

こんな年は、またないとは限りません。地球温暖化のこの先、どの様な異常気象が表わされるか心配ですね。県東部地域は、富士や伊豆の山々の豊かな水と、適當な

時を知る私には、木々の生命力の素晴らしさを痛感した、育成管理指導でした。

昨春、海外の绿化事情を、比して良い状況にあった事は、幸でした。

六月初めに、協会員、有志で中国台湾省最南端の林業試験所、垦丁森林植物園を見学訪問を致しました。

この折、熱帯の密林の様子と氣候の状況に、おどろき、又

無数のめずらしく美しい花木でも、散水設備が網羅され、下水道処理水が、実に有効に利用されていました。この町は、人工水なくては、緑が全く保てない、状況下にあるにもかかわらず、大木が茂り草花が開花しているのです。よし、砂漠地帯の町ロスアンゼルスでは、地域全体、山の上までも、散水設備が網羅され、然保護課、グリーンパンク、農林事務所と市町村担当者、施工業者が一体となつて、現地をたずね、施設管理者と、どの様な、管理作業を行つたら、より良い育成が出来るかを話し合うのですが、各市町村や施設管理者の管理状況は、実にさまざまでありました。この事業で東部の各地を廻つて見ると、十年十五年前に植付けられた、公共の緑は確実に育生し、大木になりつづける事を、ハッキリと感じました。この後、毎年夏期に植付ければ、春に若芽の新緑と秋に燃える様な、紅葉の美しい、並木通りや、皆んなに親しまれる大きな、木陰が出来上がる予感が十分ありました。町に緑を育していく事は、長い年月を必要とする事だと、自分なりに理解してきましたが、幼木を植付けた

いましたが、幼木を植付けた

雨に恵まれて、県西部や他県に比して良い状況にあった事は、幸でした。

夏期の協会事業で育成管理指導と云うのがあります。自然保護課、グリーンパンク、農林事務所と市町村担当者、施工業者が一体となつて、現地をたずね、施設管理者と、どの様な、管理作業を行つたら、より良い育成が出来るかを話し合うのですが、各市町村や施設管理者の管理状況は、実にさまざまでありました。この事業で東部の各地を廻つて見ると、十年十五年前に植付けられた、公共の緑は確実に育生し、大木になりつづける事を、ハッキリと感じました。この後、毎年夏期に植付ければ、春に若芽の新緑と秋に燃える様な、紅葉の美しい、並木通りや、皆んなに親しまれる大きな、木陰が出来上がる予感が十分ありました。町に緑を育していく事は、長い年月を必要とする事だと、自分なりに理解してきましたが、幼木を植付けた

いましたが、幼木を植付けた

● 中部から

平成5年度の支部行事の報告を行います。

一、総会

四月二十三日静岡ビクトリ

アにおいて通常総会を開催

いた。

平成4年度の事業報告、並びに、五年度の事業計画が提出

されました。

当支部の会員が五十

社になったことは、心強いと

云う事であります。

東海地域から、佐野康

城からは、下田の森先生、富

士富士宮地域からは鈴木先生

を、お願いする様に、各地域

から出席があり、お願いする

運びとなりました。

尚沼津駿

祐司議よりご祝辞をいただ

きました。当支部の会員が五十

社になったことは、心強いと

云う事であります。

東海地域から、佐野康

城からは、下田の森先生、富

士富士宮地域からは鈴木先生

を、お願いする様に、各地域

から出席があり、お願いする

運びとなりました。

尚沼津駿

祐司議よりご祝辞をいただ

きました。当支部の会員が五十

社になったことは、心強いと

云う事であります。

東海地域から、佐野康

城からは、下田の森先生、富

士富士宮地域からは鈴木先生

を、お願いする様に、各地域

から出席があり、お願いする

運びとなりました。

尚沼津駿

祐司議よりご祝辞をいただ

きました。当支部の会員が五十

社になったことは、心強いと

云う事であります。

東海地域から、佐野康

城からは、下田の森先生、富

士富士宮地域からは鈴木先生

を、お願いする様に、各地域

から出席があり、お願いする

運びとなりました。

尚沼津駿

祐司議よりご祝辞をいただ

きました。当支部の会員が五十

社になったことは、心強いと

云う事であります。

東海地域から、佐野康

城からは、下田の森先生、富

士富士宮地域からは鈴木先生

を、お願いする様に、各地域

から出席があり、お願いする

運びとなりました。

尚沼津駿

祐司議よりご祝辞をいただ

きました。当支部の会員が五十

社になったことは、心強いと

云う事であります。

東海地域から、佐野康

城からは、下田の森先生、富

士富士宮地域からは鈴木先生

を、お願いする様に、各地域

から出席があり、お願いする

運びとなりました。

尚沼津駿

祐司議よりご祝辞をいただ

きました。当支部の会員が五十

社になったことは、心強いと

云う事であります。

東海地域から、佐野康

城からは、下田の森先生、富

士富士宮地域からは鈴木先生

を、お願いする様に、各地域

から出席があり、お願いする

運びとなりました。

尚沼津駿

祐司議よりご祝辞をいただ

きました。当支部の会員が五十

社になったことは、心強いと

云う事であります。

東海地域から、佐野康

城からは、下田の森先生、富

士富士宮地域からは鈴木先生

を、お願いする様に、各地域

から出席があり、お願いする

運びとなりました。

尚沼津駿

祐司議よりご祝辞をいただ

きました。当支部の会員が五十

社になったことは、心強いと

云う事であります。

東海地域から、佐野康

城からは、下田の森先生、富

士富士宮地域からは鈴木先生

を、お願いする様に、各地域

から出席があり、お願いする

運びとなりました。

尚沼津駿

祐司議よりご祝辞をいただ

きました。当支部の会員が五十

社になったことは、心強いと

云う事であります。

東海地域から、佐野康

城からは、下田の森先生、富

士富士宮地域からは鈴木先生

を、お願いする様に、各地域

から出席があり、お願いする

運びとなりました。

尚沼津駿

祐司議よりご祝辞をいただ

きました。当支部の会員が五十

社になったことは、心強いと

云う事であります。

東海地域から、佐野康

城からは、下田の森先生、富

士富士宮地域からは鈴木先生

を、お願いする様に、各地域

から出席があり、お願いする

運びとなりました。

尚沼津駿

祐司議よりご祝辞をいただ

きました。当支部の会員が五十

社になったことは、心強いと

云う事であります。

東海地域から、佐野康

城からは、下田の森先生、富

士富士宮地域からは鈴木先生

を、お願いする様に、各地域

から出席があり、お願いする

運びとなりました。

尚沼津駿

祐司議よりご祝辞をいただ

きました。当支部の会員が五十

社になったことは、心強いと

云う事であります。

東海地域から、佐野康

城からは、下田の森先生、富

士富士宮地域からは鈴木先生

を、お願いする様に、各地域

から出席があり、お願いする

運びとなりました。

尚沼津駿

祐司議よりご祝辞をいただ

きました。当支部の会員が五十

社になったことは、心強いと

云う事であります。

東海地域から、佐野康

城からは、下田の森先生、富

士富士宮地域からは鈴木先生

を、お願いする様に、各地域

から出席があり、お願いする

運びとなりました。

尚沼津駿

祐司議よりご祝辞をいただ

きました。当支部の会員が五十

社になったことは、心強いと

云う事であります。

東海地域から、佐野康

城からは、下田の森先生、富

士富士宮地域からは鈴木先生

を、お願いする様に、各地域

から出席があり、お願いする

運びとなりました。

尚沼津駿

祐司議よりご祝辞をいただ

きました。当支部の会員が五十

社になったことは、心強いと

云う事であります。

東海地域から、佐野康

城からは、下田の森先生、富

士富士宮地域からは鈴木先生

を、お願いする様に、各地域

から出席があり、お願いする

運びとなりました。

尚沼津駿

祐司議よりご祝辞をいただ

きました。当支部の会員が五十

社になったことは、心強いと

云う事であります。

東海地域から、佐野康

城からは、下田の森先生、富

士富士宮地域からは鈴木先生

を、お願いする様に、各地域

から出席があり、お願いする

運びとなりました。

尚沼津駿

祐司議よりご祝辞をいただ

きました。当支部の会員が五十

社になったことは、心強いと

云う事であります。

東海地域から、佐野康

城からは、下田の森先生、富

士富士宮地域からは鈴木先生

を、お願いする様に、各地域

から出席があり、お願いする

運びとなりました。

尚沼津駿

祐司議よりご祝辞をいただ

きました。当支部の会員が五十

社になったことは、心強いと

云う事であります。

東海地域から、佐野康

城からは、下田の森先生、富

士富士宮地域からは鈴木先生

を、お願いする様に、各地域

から出席があり、お願いする

運びとなりました。

尚沼津駿

祐司議よりご祝辞をいただ

きました。当支部の会員が五十

社になったことは、心強いと

云う事であります。

東海地域から、佐野康

城からは、下田の森先生、富

士富士宮地域からは鈴木先生

を、お願いする様に、各地域

から出席があり、お願いする

運びとなりました。

尚沼津駿

祐司議よりご祝辞をいただ

きました。当支部の会員が五十

社になったことは、心強いと

云う事であります。

東海地域から、佐野康

城からは、下田の森先生、富

士富士宮地域からは鈴木先生

を、お願いする様に、各地域

から出席があり、お願いする

運びとなりました。

尚沼津駿

祐司議よりご祝辞をいただ

きました。当支部の会員が五十

社になったことは、心強いと

云う事であります。

東海地域から、佐野康

城からは、下田の森先生、富

<p

事に對し、見学者の好評を得
部が担当し、特に静岡市會員には、大変なご苦労をお願いしま
た。共同出展に參加し、出展打ち合わせ、仮設準備、綠化相談、会場係り、と連日当支
事を終え、名勝庭園淨瑠璃寺も參詣し、
奈良公園、春日大社をまわり、
名勝庭園淨瑠璃寺も參詣し、
帰路につきました。

緑の宝

五 第二十九回 静岡県住宅展覧会
九月十三日より二十六日まで
で静岡県農業会館において、「九
十三回住まい」が開催され、
協会は「静岡県、木と、緑と、
住まいグループ」の一員として、
て、共同出展に参加し、出展
打ち合わせ、仮設準備、緑化
相談、会場係り、と連日当支
部が担当し、特に静岡市会員
には、大変なご苦労をお願い
しました。尚、出展の築庭工
事に対し、見学者の好評を得

奈良公園・春日大社を名勝庭園淨瑠璃寺も
帰路につきました。

六、第四十三回静岡県中央植物園緑化研究会
本展示即売会

緑豊かな住みよい郷土作りを進めるため静岡県緑化強調月間に応呼して緑化木の展示即売会が十月十六日より十八日まで実施され、静岡地区の会員の皆様には、十六日早朝よりの緑の相談所の開設、十日の撤去、更には三日間の緑の相談所の相談員としてご協力をいただきました。

七、会員の家族慰安の地引網とバーベキュー大会

十月三日、焼津石津海岸に集合しましたが、西風が強く、地引網はできませんでした。ホテル三景苑でのバーベキュー会場には六十名以上の会員家族が集い、宝探しや、地元焼津地区のマグロの兜焼き等があり、親子共々思い出深い一日となりました。焼津地区の皆様には大変お世話になりました。

八、知識技能研修会
十月十二日、ビクトリアホ

テルにおいて、自然保護課主任、高木靖様を講師とし、前年度に引き続きグリーンパンクの設計積算についての、ご講義をいただき参加者は熱心に質疑応答を繰り返し有意義な研修会でした。

九、平成六年の正月を飾る門松の飾り付け

協会の要請により、五年十二月二十七日、当支部による県正面玄関の門松の飾り付けを実施した。

十、植樹寄付

六年三月十五日、静岡県島田土木事務所、榛原郡本川根町と協議の結果、榛原郡本川根町千頭駅前 大井川河川敷緑地にブナの木 高さ五メートルを寄付し、島田金谷榛原地区の会員が参加して植栽が行われ本川根町より、感謝の言葉が寄せられた。

十一、コミニティー緑化指導

六年三月十日を期限として、三十七ヶ所のコミニティーー緑化指導を行いその結果を協会に提出した。

十二、第四十四回静岡県中央植木展示即発会の緑の相談所開設



● 西部から

とこしえに

高林一文

戦後四十九年経過した昨年の夏は言葉では表現できない

●西部から とこしえに 高林一文

また父から戦争の話はよく聞かされ、その怖さと悲しさは自分なりにも十分理解をしていたつもりでした。しかし、この特別攻撃隊の勇士の遺品が保存されている会館に足を入れた時、初めて戦争というものがどういうことなのかを痛烈に感じ、見る物、読む物、聞く物すべてが衝撃そのものがありました。特攻隊の隊員のほとんどが十七歳から二十二歳の若者で、南の海と空に飛び立つ、そして散っていく彼ら達は千二十人ともいわれ、突撲直前の特攻機を写したビデオも上映していましたが、見事敵空母に体当たりした場面もあれば、敵艦近くで機体はバラバラになり海中に落ちていくシーンも多く、弾丸飛雨の中の光景は生き地獄の図そのものです。

この特攻隊員は各地から知り質基地へ集結され、四・五日間を基地内の三角兵舎という粗末なラック小屋で過ごし出撃をしたのですが、その隊員の身の回りのお世話をしたのが知高高等女学校の十四歳の少女達でした。それには東の間の出会いの中で、胸

のときめきを感じつゝも泣きながら桜の枝を打ち振り、出撃を見送ることしかしてやれることができなかつたと、あまりにも悲しい乙女達の日記帳も展示されていました。國の思い、父母を思い、永遠の平和を願いながら帰らぬ機をあやつり出撃をした勇士達の胸の内を想うと自頭が熱くなり、只々頭の下がる思いでした。一時足らずの時間ではありましたが、いつまでも貴重な経験であり、許されるならばゆとりある時間を持とり、年内に一度訪れたいほど感動深いものでした。

さて、今回のような出会いがないのは、決して私だけではないと思います。「故きを温ねて新しきを知る」の諺とは、裏腹に戦争を知らない今の日本人に欠けているものは、あまりにも浮世に恵まれ溺れ過ぎて、過去を知ろうともせず、また未来に対する夢も描かず、今がよければと何事にも責任をもたない自分本位の生活を求めている気がいたします。

最近ある研修で学んだことですが、外国人が日本の歴史を想う時、日本には古来の素晴らしい文化があり、またその長い歴史を通じて、日本人はその文化を継やすことなく先人から後繼者へと受け継がれています。今日に至っているが、残念ながら現代文化というものが今日本の日本には見当らないとのことであります。それは明治維新以来あまりにも西洋文化に目を向けすぎ、日本独自の文化を置き去りにしていることもあります。たとえば、法人名等は正にその表われで、日本文化香る名称を横文字に変更するのが昨今の流れとなりました各所の案内板等にもその傾向が見え、お年寄りには住みにくい日本になっているのではないかでしょうか。

多くの先人が日本国への敬意と共に、今日の日本繁榮を築いてくれたことを私達は決して忘れることなく、また生業いを通じ、そして業界の組織の力を結集し、日本文化の尊さに更に目を向け、古き伝統を引き継ぐ中で新しい日本独自の文化的な磨きに力を注ぎたいものだと思います。

知識記事

ユーラと建設業 武井造園の導入から現在 菅尾基弘(株)

導入から現在まで

基 弘 (株武井造園)

考える場合、一番大切なのは、効率であると私どもでは考えます。それは、今でも変わつております。趣味でこの機械を使うのであれば、そんなことは、考えなくてもすむのではありますが、損得を考えなくてはならない会社業務では、絶対に不可欠な問題であること、考えたのです。コンピュータを、今でも趣味なのか、仕事なのか、分からぬいような使い方をしている方が、いらっしゃいますが、そのようなことは、私ども会社員には、許されないことでした。でも、うらやましい事ではあります
が……。

コンピュータで、何をしようかと考えました。会社の業務の中で、一番多くを占めている物。答えは簡単でした。見積書の発行です。私どもでは見積書を年間約八〇〇件ほど作成し、提出

計・積算し見積書の下書きを設してあります。営業社員が積算書を提出して貰います。積算書の下書きを作ります。それを、事務員に渡して貰うのです。同じ仕事を一つの会社で、二人の人の手をわざわせないで出来ない今まで、見積書がきれいに出来上がるだけではなく、拾い落としあり、計算ミスなどが、なくなるようにと思つたのです。ぱ、それが一番であります。また、見積書がきれいに出来上る事で、仕事の積算した人が積算書出来れば、それが一番であります。

コンピュータは、まさに、これらの方々を十分に満足させてくれました。特に、その効果を發揮したのは、見積書の変更、書き直しの時であります。消しゴムで消したり、修正液で書き直しなくて済みません。事務員に無理を言つて済んでしまつてしまつたりと、いふこともなくなりました。以前のデータを呼び出して、項目なり数量なりを変更するだけで、簡単に修正変更が、出来るようになりました。以前に比べて、見積書の提出時間が短縮された事は、言うまでもありません。それは、つまり、効率を考えなくては

器に、コンピュータがなった。という事の証だと思ひます。見積作成が予想以上に、うまくいったか、何か他よりも見えないか、と思うようにならいました。実は、そこがコンピュータの良いところでもあります。弱点でもあるのです。両刃の剣といったところでしょうか。ワープロという、コンピュータ上に似た機械があり半永久です。これも実は、コンピュータなのです。コンピュータはその機械をハードウエア（通称ハード）と呼ばれ、コンピュータ上で動くシステムをソフトウェア（通常ソフト）と呼ばれます。ハードに、ワープロ専用ソフトを組み込んでしまつてあるコンピュータを、ワープロといっているのですから、ワープロはもうワープロしか使つてことが出来ません。その点、コンピュータは、自分の使いたいソフトを、購入してくればワープロなり、表計算なり、様々な用途に使うことが出来ます。しかし、先ほど述べましたように欠点もあります。ワープロは、買ってきてすぐ、参考

書なり取扱説明書を読めば使
うことが出来ます。プリンタ
ーも、付いていますので簡単
です。コンピュータは、その
点、ソフトの選択、インストール等、
プリンターの設定など、やら
なくてはならないことが、た
くさんあります。説明書を読
んでもそろそろ簡単に、使うこと
が出来ません。何でも出来る
代わりに、何でも自分で設定
しなくてはならないのです。
どちらが良いのか、使う人の
考え方次第ではないでしょうか。
さて、話はだいぶそれてしま
いました。それから、私ど
もが考えたことは、図面をコ
ンピュータで描けないかとい
うことです。いわゆるCAD
であります。いろいろ研究し
た結果 CADには、二種類
あることが分かりました。専
用CADと汎用CADがあり
ます。専用CADとは、私ど

その点、もう一つの CAD、汎用 CAD は違います。この CAD は、まさにドラフターと、変わらない物です。線を描いたり丸を描いたり、シャープペンシルの代わりにマウスという物で画面上に、図面を描いていくのです。ドラフターと同じですから、どんな箇面でも描くことが出来ます。ただし、自動で、立面図やバースは作成されません。そのままでは、全く手に入ります。私もまでは、現在、専用 CAD と汎用 CAD 両方を使つて、仕事をしています。その使い勝手は、個人差でかなり違います。今まで手書きをしていった人にとっては、汎用 CAD は、すぐに、手になじむるようです。専用 CAD は、一回も図面を描いたことのない人向きでしょう。うまくすれば、専門の知識がなくても、設計図面が描けるかも知れません。

私は、現在コンピュータの導入・指導・コンサルタント業務も行っております。その仕事で、よくこんな事を聞きます。「メモ書きをコンピュータに入れて、図面が出来上がるって、おまけに見積書が発行できるような物はないかな?」夢のような話です。それだけ、皆さん、CADに苦しみんでおられるのでしょうか。まだまだ、CADはそんなに、甘くない代物であります。CADの話の中で、もう一つ感じたことがあります。それは、CADで図面を描きたいため、おっしゃる方の中で、月に図面を一枚か二枚しか描かない、と言う方がいることです。月に一枚ぐらいの図面を出しても、何も高価なお金を出して、CADで描く必要がないと思います。同じように、めったに見積書を書かないような人が、わざわざコンピュ

緑の宝

タで見積書など書く必要がな
いのです。時代がそうだから、
みんながそうだからといって、
何でもコンピュータでやる必
要はありません。それなら、
ワープロを買って、見積書を
作つたりした方が、設定も簡
単だし、あとあと有効利用が
出来そうです。

さて、現在弊社では、見積
書作成、C A D とコンピュー
タを利用していますが、もう
一つ大事な業務もさせていま
す。それは、財務会計であり、
また、工事原価管理であります。
貸金対照表と損益計算書
は、まさに、会社の羅針盤で
あります。これらから、ま
た、その次の時代を読み、經
営戦略になくてはならない資
料です。それが、毎月かなら
ず経営者の目で判断されなく
ては、会社のいく末が危ぶま
れます。どんぶり勘定山勘
の經營をこの不況の時代は、
許してくれません。帳簿は經
理士に任せているから、なん
ていう事では、いけないので
す。財務もそうですが、工事
原価も大切です。このシステ
ムを入れるようになつてから、
社員が粗利益について、ずい
ぶんを減らすことができます。

ぶん気にし、注意するようになりました。まさに、一円も間違えず、自分の担当した現場の原価が、はじき出されてしまいます。小学生の通知單をもらう心境みたいで。

デスクトップ型とラップトップ型というノートタイプが
あります。デスクトップは持運びがあり出来ませんが、
ノートタイプは運搬が楽です。

しかし、小さくなつただけではなく、
少し制約されることもあるのです。
で、どちらも一長一短がある
ようです。ノートタイプを

みれでは、社長さんの頭がいいことでしょう！
デスクトップ、まさに相
上であります。自分の机の
いつでも手の届く所に、
でも電気を入れて、いつでも
簡単に利用できる状態でい
これがパーソナルコンピ
タの本来の姿ではないで
うか。五年前の半歩で、

静岡県街路管理研究会

静岡県（自然保護課、道路

生意気なことを、たくさん書いてしまいました。私どもが経験したことが少しでもみなさまのお役にたてればと、ペンをいや、ワープロのキーを叩いた次第であります。少しでも参考になれば幸いです。

静岡県芝草研究会

静岡県（農業技術課主催）は昨年6月に研究会を発足、「芝葉病腐病の抵抗性品種の選抜および生物的防除法の開発」のための会合を千葉農業試験場

いますが、県造協からは技術委員代表として飯田庭園設計事務所、飯田正徳氏が活躍されています。

委員会の活動状況

総務委員会

委員長、副委員長の決定、本年度事業全体のあらましについて協議

▲委員長 望月牧彦（天野園芸）

▲副委員長 鈴木栄治（角庭勘）

▲ほか委員 川口千二（㈱伊豆急ハーディング）後藤公一（富士急建設㈱静岡支店）西野芳邦（㈱西野造園）

山崎 熟（㈱花ふく）

企画委員会

委員長、副委員長の決定、緑化工事の積算講習会（経済調査会との共催）について協議

▲委員長 小林 登（㈱小林土木緑化）

▲副委員長 井原 刚（㈱愛樹園）

▲ほか委員 植松寿彦（㈱植松造園建設）津島 進（㈱葉梨クリーン）福井啓介（天龍造園建設㈱）田辺正徳（ニワユース造園建設㈱）

技術委員会

委員長、副委員長の決定、街路樹の評価基準作成（説明会新規要請、土壤改良研究（イソライト）、本年度の研修会内容について協議

▲委員長 小林召二（㈲小林造園）

▲副委員長 飯田正徳（飯田庭園設計事務所）

▲ほか委員 工藤友夫（㈱広野園）川口政人（㈱伊豆芝茂）上野伸司（芝林土木㈱）佐野宣之（不二見造園土木㈱）安本昌弘（静鉄緑化土木㈱）大井利雄（㈱大井園）原田雅行（㈱桔梗庭苑）永井慎吾（㈲永井造園）小澤 達（㈲小澤庭苑）

研究所）大村幸康（住友造園開発㈱）

編集後記

啓業開発委員長 佐々木 天光

今回の顧問の先生方の御紹介を先づ取り上げたいというこ

とでお願い致しましたところ、心暖まるメッセージを頂戴し

感謝しております。また昨年改選で新メンバーに変わりま

したので御紹介させていただ

きました。発刊がつい遅れて

しまい申し訳なく思つております。

県の大規模公園の紹介も原稿を早く載いたのですが

他の記事の収集に手間取り、ついに県の機構改革で名称も

変わり、慌てて内容を変えることになつた次第です。

この会報は私共会員へのお知らせや関係機関へのPRが主な役目だと思っていますが

数少ない発刊でしたが反響が大きく、さらなる努力をして参りたいと思っております。

今回も記事集めには各支部長さんはじめ会員の皆様には、ご苦労をお掛けしましたが、ご好評をお掛けしましたが、今後もよい記事がございまし

たら会員のみならず関係機関の皆様からどしどしご寄稿下さいますようお願い申し上げ

田旗造園）
建設㈱）岩本真樹（㈲岩本造園）田旗康二（㈱武井建設）佐々木天光（㈱環境開発）
乗松文男（㈱キヤップ）
ほか委員 武井基次（㈱武井建設）源平 太（源平造園）田旗造園）

ます。